

1班

①市民	②市議会	③市長等
<ul style="list-style-type: none"> ・市民(住民)が市の事業に対して要求ばかりではなく地域でできる代替案等ができれば。(議員を通じて) ・行政やまちづくりに対して積極的な関わりに欠ける ・家族や親類だけでなく誰もが受けられる子育て支援 ・平等に市民の意見 ・市民の権利をどの程度にするか ・生きる権利 ・市民の役割 ・憲法の定めによる ・人民の権利とプライバシー ・市民の責任については罰則を設けない ・市民の義務の範囲をどう定義するか 	<p style="text-align: center;">評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議選での公開討論会の必要他議員の活動評価 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>議員通信等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の単年度予算等を加味すると重要施策に乏しい <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">対話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員との対話 ・市議選での公開討論会の必要他 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">透明性と公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の透明性と公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員はそれぞれの地域へ出かけて行き、それぞれが担っている役割の実態を確かめ、地域へ協力してもらうことがあればお願いしては。 ・主張は職員に指示している部長クラスに施策遂行と実態(地域)を定期的に公表させる。 ・市の地域に対する事業で、どこからどんな要望に基づいたものであるかの説明がない ・行政からの地域住民に対する協力要請のアプローチがない ・意識改革、機構改革の徹底 ・職員の業務に対する情熱を高める努力 ・職員の教育育成の充実 ・住民目線、要望。相生市に対する誠意ある回答 ・誰もが同じ条件受けられる福祉的な援助 ・市長に議会解散権を与える ・PDCAサイクルの徹底 ・職員の正当な評価